

FI/Tr

「戌の満水」地蔵菩薩



Ver.1(2020/2/1)

災害伝承 DATA

所在地：長野県飯山市大字常盤
緯度・経度：北緯 36 度 53 分 21.9 秒
東経 138 度 23 分 14.2 秒
伝承形式：石碑・石塔・石仏
種類 / 要因：洪水・湛水 / 集中豪雨
災害発生：1742 年（寛保 2 年）8 月 1 日（旧暦）
建立時期：1748 年（延享 5 年）8 月
指定等：なし
周辺地形：自然堤防・後背湿地



観光情報はこちら

言い伝え・伝説

「戌の満水」で流れ着いたおびたしい溺死者を埋葬し、そこに卒塔婆を建てて供養しました。更にその 7 回忌には地藏尊を造立し、それから 33 回忌には卒塔婆を建てて慰霊した場所に溺死萬霊等（塔）を建立して供養されています。

周辺案内

この東約 5km にある小菅山は、戸隠・飯綱と共に信州三大修験霊場の一つです。役行者（えんのぎょうじゃ）の開基と伝えられる小菅神社がその中心です。小菅山麓から山腹にかけて鳥居、仁王門、講堂、観音堂、護摩堂、神楽殿、大聖院跡が点在し、厳かな気配が漂います。